



進路について考えよう

保護者勉強会もオンラインで行いました

6月25日(木)7限、毎年恒例の1年生対象の文理選択講演会をリクルートから講師をお招きして行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の予防から、各教室にてオンライン講話となりました。生徒は、文理選択をする上での大切なポイントを熱心に聞きながら、必要なことを手帳にメモしていました。6月末に文理仮登録が行われ、12月に本登録となります。自分の将来を見つめ、考え、時に相談し、悔いのない選択をして欲しいと思います。



休校中活躍したスターターアプリとWebExを使用しました。(コンパルルームから配信)

同日の夜19時から、中津高校恒例の「保護者のための進路サポート勉強会」(第1回)もオンラインで開催をしました。例年よりも多い157名の保護者の方に参加していただき、リクルートの講師の方から「これからの社会をふまえての保護者の役割」や「大学・高校の教育・入試がどう変わるのか」について講話をしていただきました。進路決定に際しては、言うまでもなく生徒本人が主体的に動くことが大切ですが、今後も生徒、保護者、教員が手を取り合って、生徒のより良い将来に繋げていきたいと思ひます。

～保護者の方の感想～

- ・ご自身の経験も加えて具体的に話していただき、大変参考になりました。親として今出来ることを、子どもの希望する範囲で実行したいと思います。
- ・学校から遠い事や下の子ども達のことを思うと、なかなか参加出来ないなあと感じていましたが、オンラインでなら参加できるので本当にありがたいです。

活気ある部活動

6月26日(金)1年生の部活動本登録がありました。2週間の部活動見学を経て、思い思いの部に入部してくれました。楽しい事だけでなく、辛い事、悔しい事も多々あると思ひますが、それぞれの目標に向かって精一杯練習に励み続ければ、必ず人生の財産となります。そして、2、3年生の生徒は後輩の手本となるよう、言動で示してほしいと思ひます。がんばれ！中津高生！6月27日(土)からは校外での活動も可能となり、本格的な練習が各部活動で始まりました。



休日の部活動も再開され、校内に掛け声と笑顔が溢れています。



また、多くの部活動で3年生が引退し、引退式や引退試合が行われました。例えば、サッカー部は、OBも集まって「3年生とOBチーム」対「1、2年生チーム」の紅白戦を行い、岐阜新聞やケーブルテレビの取材も受けていました。どの部の生徒もじきに引退を迎えます。引退を機会によいよ本格的な進路対策モードに切り替えましょう。まずは自分が苦手な分野を把握して、それを改善するためにすべきことを自分で考え、実行し、改善していきましょう。それを継続できた3年生は、例年のことですが伸びます！それが中津高生のすごさ！



1年生が「探究プロジェクト」

6月30日(火)7限、1年生が、休校中の総合的な探究の時間の課題であった「オリジナルピクトグラム※」のプレゼンテーションを行いました。(※情報や案内、注意などを伝えるための視覚記号のことで、非常口や車椅子用であることを知らせるマークなどのこと)今回の主旨は、自分の地域で興味関心のあることや課題と感じたことに関するオリジナルのピクトグラムを制作し、それがどんな場所でどんな人達に向けて作ったものなのか、どんな効果や影響が得られるのかをクラスで発表することでした。どの生徒も個性あふれる作品を考えて一生懸命発表してくれました。それに応えるように、熱心に耳を傾ける仲間の姿も印象的でした。これを機会に地域に目を向け、地域の課題について考えていきましょう。



左から、「いが栗注意」「幼児連れ歓迎の飲食店」「外国人観光客のための避難所までの道順」を表す作品。